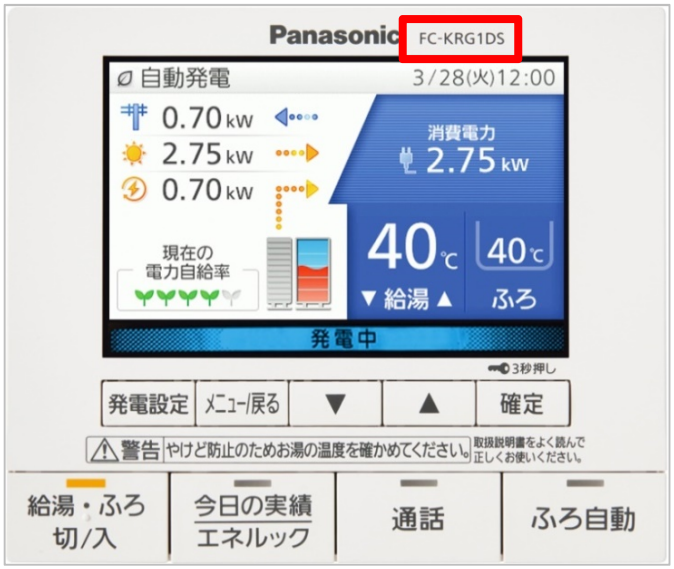
家庭用燃料電池システム
ENE·FARM
エネファーム
FC-70GR13シリーズ

FC-KRG1DS

**のリモコンを
お使いの
お客さま**



**事前に停電することがわかっているときや、停電が予想できるとき*は、
エネファームを発電させておくと、停電になっても発電を継続します。**

＜停電コンセントからのみ使用可能で、最大0.5kW、最長8日間（192時間）＞

<u>停電予定の前日まで</u>に、以下の操作を行ってください。

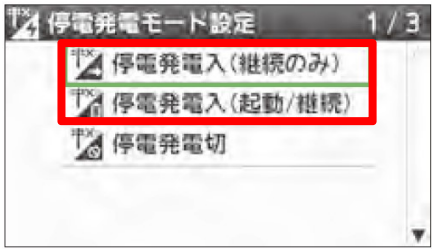
*天気予報で台風や大雪などが予報されているときなど

① “停電発電モード”が「停電発電入」に設定されていることを確認する

1）メニュー/戻る を押し、
「停電設定」を選択する

2）「停電発電モード設定」
を選択する

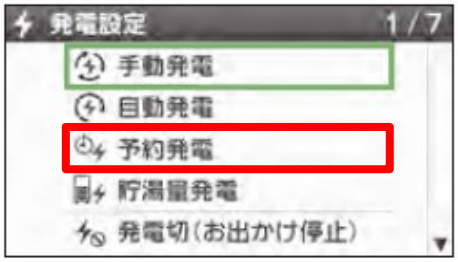
3）「停電発電入」になって
いることを確認する



※日常から、「停電発電入（起動/継続）」に
設定しておくことをおすすめします

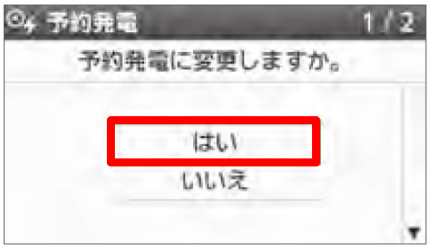
② “予約発電モード”で、“停電予定時刻の２時間前”から発電させる

1）発電設定 を押し、
「予約発電」を選択する



2）発電開始時刻は
“停電予定の２時間前”とし、
発電終了時刻も設定する

3）「はい」を選択し、
確定する



※発電時間は３～２２時間の間で設定できます
※現在時刻から発電終了時刻までが３時間以内の場合、次回の発電開始時刻まで発電しません

家庭用燃料電池システム
ENE·FARM
エネファーム
FC-70GR13シリーズ

停電になったときの操作方法は、
取扱説明書や北ガスホームページなどでご確認ください
https://www.hokkaido-gas.co.jp/safety/myhome_hatuden.html

※　エネファームの発電に関する注意事項　※

〇エネファームが発電するには、**ガスと水道が供給されている**ことが必要です。

〇エネファームは、発電しながらお湯をつくります。
発電開始時刻に貯湯タンクのお湯が満タンの場合は、発電を開始しません。
また、**発電中に貯湯タンクが満タンになると、**発電終了時刻より前でも
発電をストップします。
長く発電させるために、意識的にお湯をお使いください。
（リモコンに表示されている貯湯タンクのお湯の量も、ご確認ください。）

〇エネファームの**発電は、基本的に１日１回**です。
予約発電モードで発電を行う場合は、**前日までに設定**してください。

〇「発電おやすみ時刻」の設定を利用している方は、
設定した予約発電時刻が「発電おやすみ時刻」にかかっていると
発電をストップします。（発電おやすみ設定が優先されます。）
忘れずに「発電おやすみ時刻」の設定を解除してください。＊

〇停電予定日時が過ぎたら、通常お使いの発電モードへお戻しください。

現在の発電モードや貯湯タンクのお湯の量は、リモコン画面で確認できます

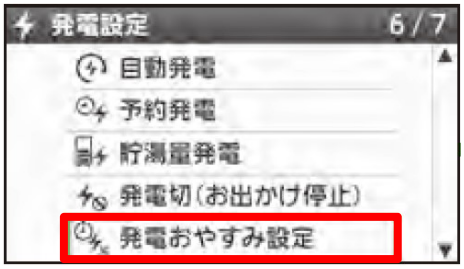
▼発電モード表示例

※発電おやすみ設定ありの場合

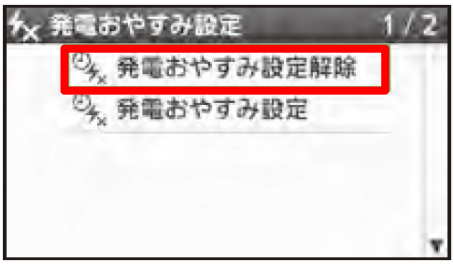
▼貯湯タンクの容量は140Lです
５段階で表示されます

＊（参考）「発電おやすみ時刻」の設定を解除する

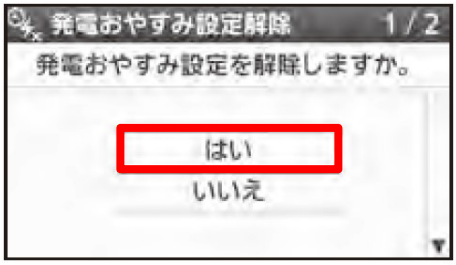
1）発電設定 を押し、「発電おやすみ設定」を選択する



2）「発電おやすみ設定解除」を選択する



3）「はい」を選択し、確定する



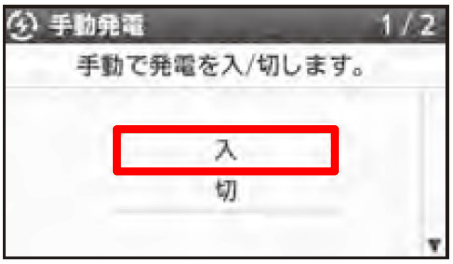
家庭用燃料電池システム
ENE·FARM
エネファーム
FC-70GR13シリーズ

停電することが当日把握できたときや、前日までに“予約発電モード”の設定ができなかったときは、“手動発電モード”もお試しください。

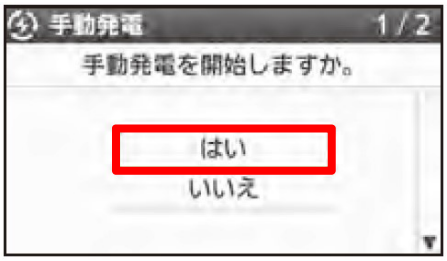
“手動発電モード”で、すぐに発電を開始させる

1）発電設定 を押し、「手動発電」を選択する

2）「入」を選択する



3）「はい」を選択し、確定する



※最長120時間、発電を継続します

※　手動発電に関する注意事項　※

○「手動発電入」に設定してから**発電が開始するまで、約40分かかります。**
発電を開始させたい時間から逆算して、手動発電モードを設定してください。

○前回の**発電停止から2時間は、発電を開始させることができません。**

○エネファームは、発電しながらお湯をつくります。
手動発電モード設定時に貯湯タンクのお湯が満タンの場合は、発電を開始しません。
また、**発電中に貯湯タンクが満タンになると、発電をストップします。**
長く発電させるために、意識的にお湯をお使いください。
（リモコンに表示されている貯湯タンクのお湯の量も、ご確認ください。）

○エネファームの発電は基本的に１日１回ですが、
手動発電モードは、１日に２回まで発電を開始させることができます。
（条件によっては、1日に2回発電できない場合があります。）

○「発電おやすみ時刻」の設定を利用している方は、
設定した予約発電時刻が「発電おやすみ時刻」にかかっていると
発電をストップします。（発電おやすみ設定が優先されます。）
忘れずに「発電おやすみ時刻」の設定を解除してください。*前ページ参照

○停電予定日時が過ぎたら、同様の操作で「手動発電切」にしてください。
元の発電モードに戻ります。
貯湯タンクのお湯が満タンになって発電が停止した場合は、
自動的に「手動発電切」となり、元の発電モードに戻ります。